

[バックナンバーのご案内]



2024 年 6 月 (Vol.133 No.6)

脳卒中かもしれない!

企画：板橋 亮

- [Chapter 1] 脳卒中かもしれない患者が到着する前に
- [Chapter 2] 脳卒中かもしれないときの病歴聴取
- [Chapter 3] 脳卒中かもしれないときの症候と診察
- [Chapter 4] 脳卒中の画像はどうなっているのか
- [Chapter 5] 脳卒中かもしれないけれど……
- [Chapter 6] 知っておこう! 脳卒中の治療
- [鼎 談] 脳卒中を診療する内科医の過去と現在と未来



2024 年 5 月号 (Vol.133 No.5)

患者の将来を見据えた 実践的糖尿病診療

監修：“血糖屋さん”のススメ

企画：白川 純



2024 年 4 月増大号 (Vol.133 No.4)

患者さんからよく尋ねられる 内科診療の Question

企画：編集委員会



2024 年 3 月号 (Vol.133 No.3)

在宅医療は何のために存在するのか

これからの在宅医療を見据えて

企画：佐々木 淳



2024 年 2 月号 (Vol.133 No.2)

治りにくい肺炎に会ったら

企画：立石知也



2024 年 1 月号 (Vol.133 No.1)

総合内科医としての インプレッシブ・ケース集

総合内科医はいるのか?

企画：國松淳和



2023 年 12 月号 (Vol.132 No.6)

プライマリケアに必携! アレルギー診療の基本ガイド

企画：永田 真

Vol.132(2023 年)

- No.5(11月号) ここまで来た不整脈治療—明日からの診療に役立つ最新のアプローチ
No.4(10月号) 血栓・止血の異常を理解する—広くて深い基礎知識
No.3(9月増大号) 診断の糸口はここにある—手がかりから紐解く臨床推論
No.2(8月号) 内分泌疾患診断のための5 Steps—「見逃しやすい」を「見逃さない」に変えるために
No.1(7月号) 保存期慢性腎臓病と透析期のステージに応じた診療のポイント

Vol.131(2023 年)

- No.6(6月号) コロナ禍で見た感染症検査の原点回帰—各種検査の特徴とその解釈
No.5(5月号) 喘鳴がある患者に出会ったら—病態をカテゴライズして診断する
No.4(4月増大号) プライマリケア医に必要な情報をまるっと整理—くすりの使い方便利帳
No.3(3月号) “思春期内科”—大人でも子どもでもない患者を診る
No.2(2月号) 心エコー—傾向と対策—ケースで学ぶ!実地医家がおさえておきたい診断・評価法
No.1(1月号) “じゃないほう”の消化器症状—潜んでいる他領域疾患を見逃さない

Vol.130(2022 年)

- No.6(12月号) どうする!? 突然の感染症対応—外来患者も入院患者も
No.5(11月号) 好きになる呼吸器学—珠玉の症例集から
No.4(10月号) 骨髄腫と類縁疾患—全身をみわたす診断・治療
No.3(9月増大号) エキスパートがお答えします! 日常臨床のあるあるの疑問
No.2(8月号) 老年栄養—高齢者の低栄養,フレイル,サルコペニア
No.1(7月号) 胆道・膵疾患を診る—早期診断・早期治療のために

Vol.129(2022 年)

- No.6(6月号) “認知症+併存疾患”アプローチの最前線
No.5(5月号) 最新の糖尿病診療と今後の展開
No.4(4月増大号) 1ページでわかる内科疾患の診療ノート—“あたりまえ”のなかにある大事な視点
No.3(3月号) 緊急対応を要する循環器疾患
No.2(2月号) 日頃の感染症診療で気になる疑問 2022
No.1(1月号) 全身疾患としての乾癬

Vol.128(2021 年)

- No.6(12月号) 2020年代の内科診療—26テーマの近未来予想
No.5(11月号) CKD患者を診たら—最新のCKD診療の知見とその活かし方
No.4(10月号) 高齢者における消化器診療
No.3(9月増大号) 意外と知られていない!? 自科の常識・他科の非常識
No.2(8月号) リンパ腫診療—診断の入り口から治療まで
No.1(7月号) 心不全のすべて—増え続ける心不全患者にどう対峙するか
-

Next page >>>

バックナンバー購入申込書/購読のご案内